

AIR
COTTON TENT



エアテントの組み立て方法

設置方法動画



1. テントを広げ、四隅にペグを打ち込み、エアポンプを準備します。
2. エア注入バルブの四角形のキャップのみを回して開けてください。
付属のエアポンプを繋いで空気圧が緑色のゲージ近くになるまで空気を注入します。
3. 状況に応じて他のペグを打ち込み、張り綱で固定します。

※天候等(雨・風)に応じてペグ・張り綱を追加して固定してください。

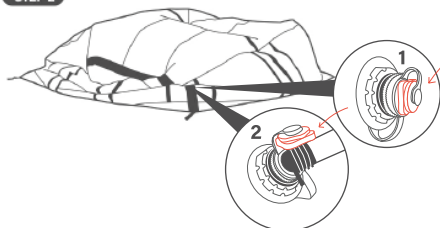
STEP 1



STEP 3



STEP 2



上層部の四角のキャップを回して開けてください。



⚠ テントの設営及び使用時の注意事項

- テントは平らな地面に設置し、安全の為2人以上で設営/撤収してください。
- エア注時、二重バルブになっている為、空気注入時は上層部の四角のキャップを開けて空気を入れてください。
- 空気を抜く時だけバルブの下層部を開放し、それ以外はバルブを強く締めてください。
- エア注入時、エアポールが折れていると空気が溜まった際に急に立ち上がり、ジッパーが破損する恐れがあります。
エアポールを確認しながら注入してください。
- 雨天時は付属品のフライシートを取り付けてください。
- テント周辺に火気を近づけないようにし、内部は常時換気してください。
- テントの表面は紫外線の影響(劣化等)を受けにくい素材ですが、長期間紫外線にさらされるとテント表面のコーティングが剥がれて変色する場合がございますのでご注意ください。
- 気温差によりエアポールの空気圧が下がる恐れがありますので、就寝前は空気をもう一度入れてください。
- 火災防止の為、温風機能のある暖房器具の使用をお勧めします。

coodyのエアテントはポリコットン（綿混紡）素材です。

テントの使用後は乾燥させてから保管してください。

湿気を含んだまま保管された場合、撥水材特有の臭いやカビが発生することがあります。

湿気を含んだ状態で汚れた場合、無理に汚れ等を落としたりしないで下さい。破損したり汚れがひどくなることもあり、また、撥水材が剥がれる恐れがありますのでご注意ください。乾燥後、軽く叩きながら汚れを落としてください。

エアテントの特性

coodyのエアテントはポリコットン素材に撥水加工処理を施しています。

雨漏りを防止する為には、ピッチング（水が溜まらずに流れる状態）が伴わなければならない、フルピッチングができなかった場合、ピッチングが出来なかった場所に水が溜まり、水漏れが発生する場合があります。

テントの縫い目およびファスナー部分に漏水が発生する場合がある為、簡単なパラフィン作業（キャンドルを縫い目やファスナー部位に擦って、ヘアドライヤーなどで熱処理）をすると、キャンドルがその部位に溶け込み水漏れを防ぎます。シーズニング後でもコットン材のテント/タープは、耐水圧が高まるほどの防水機能を持つわけではありません。

自然防水（基本的な防水）機能のため、梅雨時や降水量が多い場合は漏水が発生する恐れがありますので、フライシートをご利用ください。

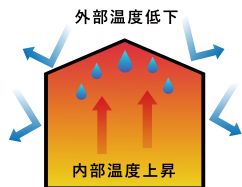
- シーズニングについて

コットン素材は製品を繰り返し使用することでシーズニングになります。

コットン組織が湿気に浸り乾いていく過程が繰り返されることにより組織の密度が高まり、自然に基本防水能力が生じる現象です。

結露現象

※結露は自然現象であり、返品・交換・保証の対象ではありません。



< 結露の原理と類似した現象 >

- ▶ 車の窓ガラスにできる水滴
- ▶ 窓にできる水滴
- ▶ 冷たい飲み物が入ったカップにできる水滴
- ▶ お風呂の天井のしずく

- 結露は、地面や周囲の環境から発生した水蒸気が外へ排出されず、内外の温度差によってテントやタープの内側表面や縫い目部分に水がたまったり滴り落ちる現象を指します。
- 結露水はテントやフライシートのどちらにも発生する可能性があります。
- 漏水との区別が難しい場合は、晴れた日にテントに水を注いで漏水があるか確認してください。

結露しやすい環境

1. 湿気が多い溪谷近くや海辺、釣り場、谷、保険休養林など
 2. 大気中に湿気が多い曇りの日、雨の日、朝晩などの寒暖差のある時
 3. 外部から内部を遮断して換気ができていない場合
- * 結露現象は自然現象であり、製品の欠陥ではございません。

結露現象を最小化する方法

1. 常時換気をしてください。
2. 外部の冷たい空気とテント内部の空気をできるだけ循環させます。
3. フライシートを設置する際はテントに直接かけるよりも、ポールを使ってテントの間に隙間を確保し、空気が通るようにすることで結露を減少できます。
4. テントの下に防水マットやシートを引いてください。
5. 結露が発生しやすい場所での使用を避けてください。
6. インナータープを取り付けて結露を最小限に抑えます。

結露(吸水)現象 ※結露(吸水)現象は自然現象であり、返品・交換・保証の対象ではありません。

- 結露(吸水)現象は生地が長時間水や湿気にさらされることで、表面が濡れたり水を吸収する現象を指します。これは布地の欠陥ではありません。
- 雨に濡れた直後や、朝露でテント表面が濡れている状態の時に発生しやすくなります。
- coodyエアテントは高品質の撥水処理を施していますが、全てのテント生地は長時間湿気や水にさらされると、生地が水を含む可能性があります。
- coody製品以外のテントでも結露(吸水)現象は発生することがあり、保証の対象外となります。
- 結露によって湿気が生地に多く接触すると、テント内側にも水滴が発生する場合があります。
- 長期間使用したテントは、徐々に撥水・防水・透湿機能が低下することがあります。

結露(吸水)を最小化する方法

- エアテントの上部にフライシートを設置します。
この際、テントに直接かけるよりも、ポールを使ってテントの間に隙間を確保し、空気が通るようにすることで結露(吸水)を減少できます。
- 湿気の多い場所や雨天時にテントを使用した場合には、テントを必ず乾燥させてから保管してください。

火災注意

安全なキャンプをする為に下記のルールを守ってください

- ・壁・屋根やカーテンの近くに調理器具、加熱機器及び点火器具を置かないでください。
- ・子供を点火器具の近くで遊ばせないようにしてください。
- ・外部に通じる扉は非常時に直ぐ出れるように物を置かないようにしてください。
- ・消火器をテントの近くに置いてください。

使用上の注意事項

- ・テントご使用後は乾燥した状態で保管してください。
- ・火気に注意してください。(炭火、加熱機器、タバコなど)
- ・テント設営の際は取扱説明書を熟読した上でご使用ください。

製品保証書

お名前

連絡先

購入店

連絡先

購入日

保証期間

購入日より1年間

※未記載の場合、購入時の注文履歴を購入証明として代用いただけます。
ご購入者本人のお名前でご申請をお願いいたします。

本製品は当社が企画・設計・流通の各段階で万全の注意を払って作られた製品です。

製造上の欠陥が発生した場合、修理または適切な処置をさせていただきます。

*本製品の初期不良による修理については、製品購入日より1年間無償アフターサービスを受けることができます。

*アフターサービスを要請する場合、保証書を提出してください。

*返品・交換をご希望の場合、商品到着後8日以内にカスタマーセンターまでお申し出ください。

*個人取引及び当社正規取扱店以外で購入された場合、保証を受けることができない場合があります。



COODY JAPAN カスタマーセンター

<https://coody-jp.com/cs/>



下記の状況は無料保証サービスの対象外となりますのでご了承ください。

- ご使用による摩擦や時間の経過に伴う劣化。
- 摩擦による劣化、色焼けによる損傷。
- ほこり・灰・泥・カビ・水濡れなどによる損傷。
- 自然の風雨や雪及び天災（火災・地震・風水害など）の影響により生じた損傷。
- 製品の適切な設営・保管・解体を怠ったことによる損傷。
- 不適切な設置（鋭利な枝や石の上に設置した場合など）による損傷。
- テントを本来の用途以外でのご使用、または商業目的や過剰なご使用の場合。

アフターサービスに関するその他の事項

1. ご使用者の過失による損傷や故障は、有償の修理サービスとして対応いたします。
2. アフターサービスをご利用の際は、必ず箱に梱包して発送してください。
3. アフターサービスは、製品の到着順に受付いたします。
4. 修理箇所によって、修理費用が異なります。
5. 製品を当社サポート以外の業者もしくは個人で修理もしくは改造した場合、有償対応もしくは修理不可となる可能性があります。
6. 縫製品の特性上、製造過程で発生する可能性のある傷、単純な縫製不良、染色むらなどは、機能上問題がない場合は交換 / 返品の対象外となります。
7. 返品・交換は到着日を含めて8日以内にカスタマーセンターに連絡のうえご返送ください。
※新品・未使用の商品に限ります。梱包を開封し、テントを袋から取り出した後、もしくはテントを袋ごと外に持ち出した後の返品・交換は対応できません。
8. アフターサービス規定は、本社または製造工場の事情により変更される場合があります。
9. 製品を受け取り後に、商品の重量や体積などの外的要因による返品 / 交換には対応いたしかねます。
10. 製品の設計上、一部仕様が変更される場合があります。仕様変更による返品 / 交換は対応いたしかねます。



<https://coody-jp.com>

Contact number : +81-3-6820-4347

〒 116-0014

6-10-4-105,Higashi-Nippori, Arakawa-ku,
Tokyo, Japan